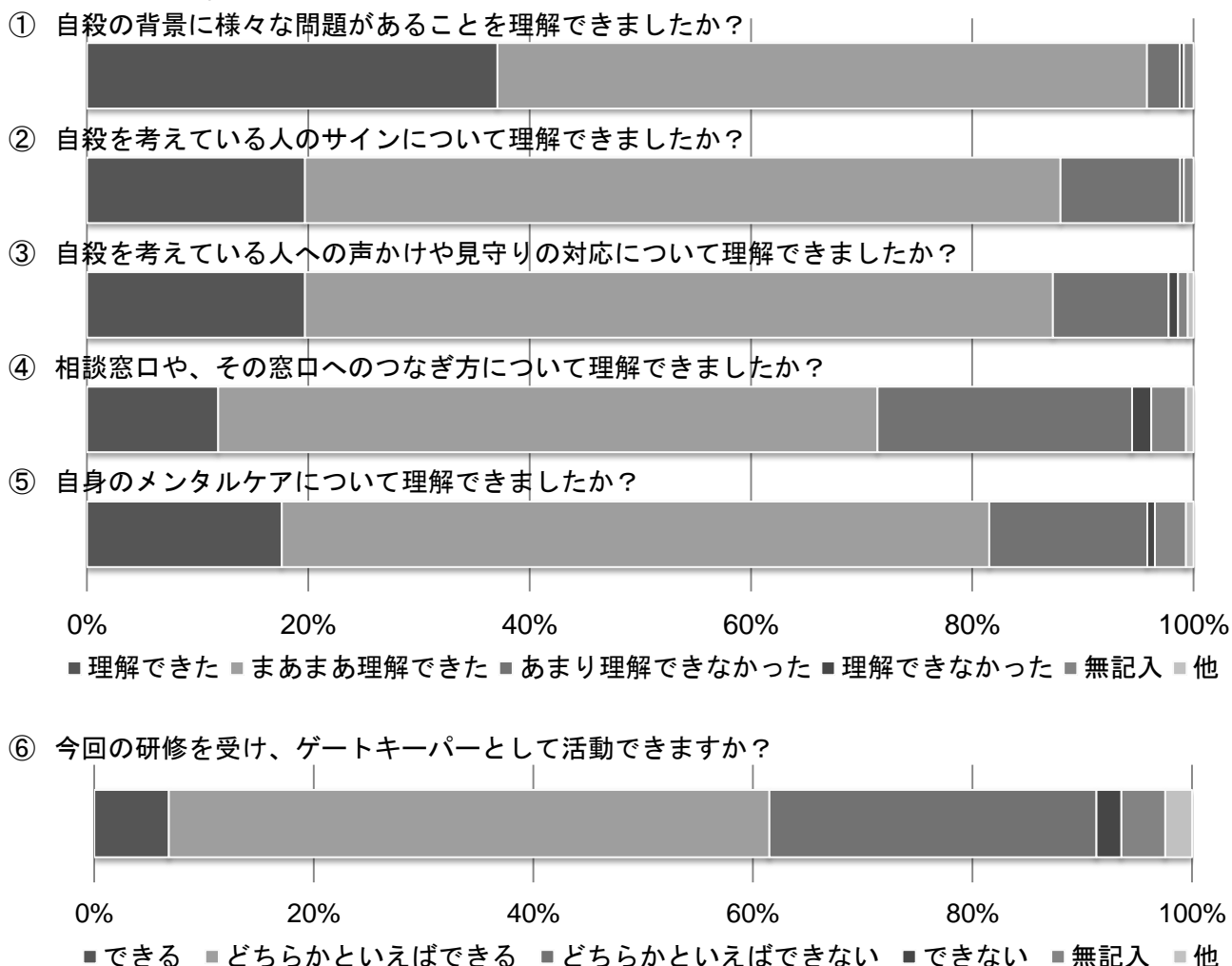


草津市ゲートキーパー養成研修会結果

1) 職員等対象研修会結果

日程	内容、講師	参加状況
9/1 午前	『ゲートキーパーの心得～支えあえる人であるために～』 講師：ふおりせ心理ストレス相談室代表 宮脇宏司さん（臨床心理士）	市職員 145名 その他 25名 計 170名
9/1 午後	『ゲートキーパー養成研修』 講師：滋賀医大医学部附属病院 安藤光子さん（リエゾン精神看護専門看護師）	市職員 178名 その他 14名 計 192名
9/5 午前	『ゲートキーパー養成研修～気づき、聴き、つなぎ、見守る～』 講師：京都文教大学臨床心理学部講師 松田美枝さん	市職員 132名 その他 18名 計 150名
9/5 午後	『ゲートキーパー養成研修』 講師：済生会滋賀県病院 木村里美さん（リエゾン精神看護専門看護師）	市職員 130名 その他 5名 計 135名
※その他…自殺対策推進会議委員・関係機関職員、ケアマネジャー、圏域包括支援センター職員、医療機関職員、訪問看護ステーション職員、介護関係機関職員等		計 647名 (市職員：35%)

<アンケート結果>



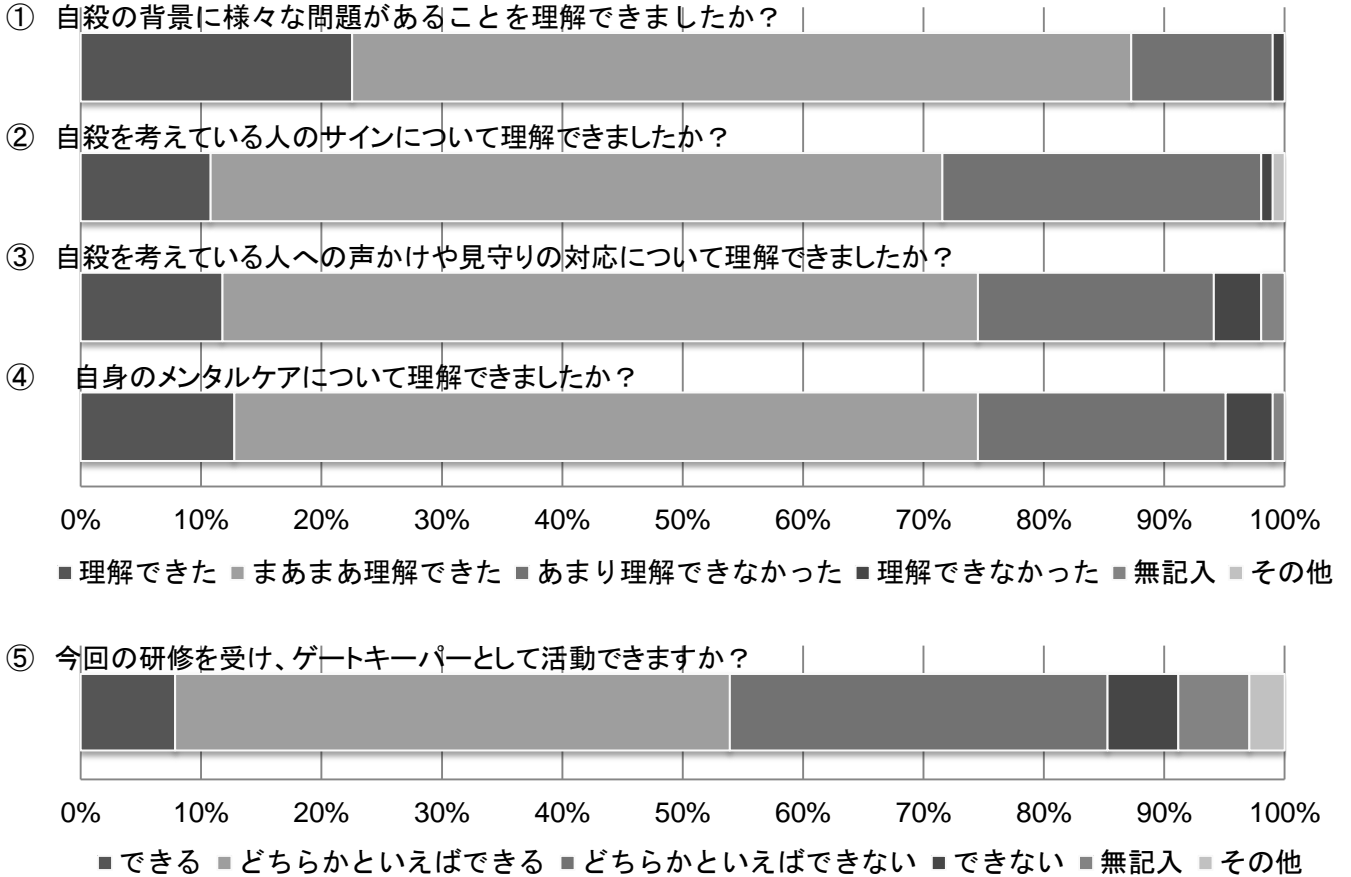
自由記載より

- * 相談対応をしたことがある人から
 - ・自分の経験のないことや思いが理解できないこと、解決策を見出せないことの相談、精神疾患のある人の対応に苦慮している。
 - ・どこまで対応すればよいのか枠組みを持たずに関わっていたり、繋ぎ先がわからず、抱え込み、支援の途切れがある。
- * 相談対応をしたことがない人から
 - ・相手の表情などに気づき、声をかけることからはじめたい、ゲートキーパーとして活動できるか不安がある等の意見があった。

2) 市民等対象研修会結果

日程	内容、講師	参加状況
9/10 午後	『気づき・つなぎ・見守る ～ゲートキーパーの心得～ 自殺を少なくするためにできること』 講師：南草津坂本診療所 院長 坂本暢典さん	市民 85名 市外 4名 市職員 47名 計 136名

<アンケート結果>



自由記載より

- ・話のきき方をもっと知りたい、現実にはどのようにしていけば良いか、具体的にどう接するか、サインを間違わずに受け止められるかとても難しい等、ゲートキーパーとしての活動の内容について、具体的に知りたかったという意見が多かった。
- ・事例を通じて考える場が欲しかった等の意見もあった。
- ・周りに関心を持つことが大事、気にかかる人に気づいたら寄り添う、信頼関係をもってもらえるような心がけたい、孤立しない社会、地域づくりに協力していきたい、というように自分自身ができそうなことを見つけられたという意見があったが、現実に関わっていけるかは難しいかもしれないとの意見も多かった。
- ・人と人の支えあいの大切さに気づいたという意見もあった。